



ふちゅうこくさいこうりゅう 府中国際交流サロンは、府中に住む
にほんじん がいこくじん 日本人と外国人が、なかよ 仲良く助け合っ
たの せいかつ 楽しく生活していくことを願って、活動
をつづ 続けています。

くろするる〜ど

2018/3月号

かいほうし
会報誌

〜サロン月間カレンダー〜3月〜

府中市立第三小学校訪問

■文化交流活動

水曜午後ボランティア 辻村俊雄

- 3月2日(金) 午前10時30分〜12時
絵手紙教室 (費用100〜200円)
- 3月9日(金) 午前10時30分〜12時
生け花教室 (花代500円) 要予約
- 3月16日(金) 午前10時30分〜12時
ダンス教室

1月23日、第三小学校訪問に参加しました。とい
ってもボランティアは学習者の同行者なので自ら
の参加ではありません。

- ★対象はサロン学習者またはボランティアの方。
- ★申し込みはサロン事務局まで。

私とベナンのコシイさんは昨年に続いての参加
でした。今回、三小訪問の話があった時、昨年も参加
しているので今年は・・・と思ったのですが、コシイ
さんの今年の三年生は去年と違うという一言で今年
も参加する事になりました。

■勉強会

テーマ:「みんなで考えよう
〜学習者が間違えやすい助詞について」
日時: 3月7日(水) 午前10時〜12時
場所: サロン3階第1会議室

香港のタミーさんも何回目かの参加で、韓国の朴
さん、中国の徐霞さんと夫々のボランティア、府中
市の竹本さんが同行しました。当日は大雪の翌日
でしたが、待合わせに遅れることなく全員集合。校庭
は一面の雪でした。

*月例勉強会(第3水曜日)21日は、祭日のため
7日(第1水曜日)に変更しました。

去年と同じパソコン教室での自己紹介から始
まり、学習者は自分の国の言葉での挨拶を紹介し、
我々ボランティアも簡単に自己紹介しました。今年
は学習者全員がパワーポイントで自分の国の文化を
紹介し、その後二班に分かれ、生徒達が日本の遊び
を紹介してくれました。

■日本語学習発表会

日時: 3月10日(土) 午後1時〜4時
場所: サロン3階第2会議室(学習会の部屋)

事前に練習したのでしょうか、唱歌「富士山」を上
手に歌ってくれました。我々の班は剣玉、綾取り、折
り紙などを一緒に体験しました。

給食は各教室で生徒達と一緒に、今年はカレー
ライスでした。我々のクラスでは2回、3回とお替り
する生徒も居て去年のクラスより大分賑やかな
給食でした。コシイさんは食事をしながら生徒の
質問に答えたりと、なかなかの人気でしたが、他の
学習者も楽しい時間を過ごした事と思います。



世界の文化

「小学3年生との楽しい交流」

藤田タミー (香港)

大雪の日の翌日(1月23日)府中第三小学校の交流会に参加しました。3年ぶりにまたこの学校を訪問しましたが、前回と違う経験を得ることができました。

香港についてのことを子供たちに紹介しただけでなく、一緒に訪問したベナンのコシイさんと中国の徐さんと韓国の朴さんの話から、いろいろ知ることができました。ベナンの南にある地域では、ヘビは神様です。パンダは、竹を食べるだけでなく、肉も食べる動物です。韓国語の「アンニョンハセヨ」は、「おはようございます」とも、「こんにちは」とも、「こんばんは」とも同じ意味です。発表の内容が面白くて、子供たちも盛り上がっていました。

その後、子供たちは様々な日本の伝統的な遊びを優しく教えてくれました。初めて体験したのは、コマ回し、面子、お手玉、竹馬、羽根つきです。一番面白かったのは、バトミントンのような「羽根つき」です。

さらに、子供たちが「富士山」という童謡を歌ってくれて、その美しい歌声が私の心に響いて、本当に感動しました。初めてこの歌を聞きましたが、「富士は日本一の山」の描写は、とてもきれいです。

給食の時間に、人気のあるカレーを食べたとき、子供たちに喜ばれるやさしい味を初めて感じました。そして、皆と食べながら、楽しくお話ししました。学校から帰るとき、子供たちが白いグラウンドで元気いっぱい雪遊びをしている風景を見て、子供たちの純粹さと活気を深く感じました。子供たちの明るい笑顔にたくさん触れて過ごした楽しい時は、いい思い出になりました。



「雪景色」

胡佳(中国)

昨日の天気予報によると今日は大雪が降る見込みだった。私はいつから雪が降るのか楽しみだった。今日は午後1時半に府中駅を出たとき雪が降り始めていた。

人々は傘を持って、雪の美しさを見ている。府中のけやき通りに古い木があり、雪は枝に積もっている。単調な木はきれいになった。

私はこんな大雪を見るのは初めての体験だ。明日は友達と雪だるまを作りたいと考えている。

編集部注：この原稿は大雪が降った今年1月22日に書いたものです。

「フットサルのプロとして14年目」

マルコ アオレリオ アッピ (ブラジル)

わたしは、ブラジルでうまれました。10さいのときフットサルをはじめました。18さいのときプロのせんしゅになり2004ねんから11ねん、イタリアでプレーしました。

それからちゅうごくで1ねん、スペインで10かげつプレーしました。そしてきよねん6がつにほんにきました。

クロモト(サロンがくしゅうしゃ)さんとわたしはイタリアで2ねんかんいっしょにプレーしました。

いまわたしたちはチームメイトです。クロモトさんがわたしにこのサロンをおしえてくれました。

「いつかフィリピンを訪れてください」

高本ジナリン (フィリピン)

みな様、こんにちは。このきかいに皆さんに私の国についてお話したいです。

フィリピンは約7,600の島々で成り立って、3つの地理的区分で分類されています。ルソン島、ヴィサヤス島、ミンダナオ島です。大きさは約30万平方キロメートルで、人口は約1億人です。言語は182もあります。フィリピンの豊かな生物多様性は、数多くの主要観光スポットをつくりだしています。最も人気のある観光地はビーチ、山、熱帯雨林やダイビングスポットや洞窟やその他の岩の地形です。

いくつか挙げると：ボラカイやパラワンやシャルガオやアマンプロやバレンシには白い砂浜があり、いくつかの旅行会社の世界に最も素敵な島の1つに選ばれました。これらのビーチを訪れて、自然が提供するしずけさを味わって、皆さんに都市生活のいそがしさをしばしわすれさせてくれます。夕暮れ時には、海と空にキスをしながら、太陽が空を覗き込むように静かに夕日を眺めてください。

ほかには、イフガオのバナウエイライステラス、イロコスシュルのヴィガンの歴史的な町、ボホールのチョコレートヒルズ、セブのマゼランのクロス、ヴィサヤスのトゥバタハリーフなどがあります。さらに、私たちの料理をお楽しみください。ハロハロとかレチョンとかいっぱいねったいのくだものとかさまざまなおかしがたくさんあります。

かんこくや中国や日本からの旅行者は多いです。次はアメリカとヨーロッパからの旅行者です。ビーチがたくさんあり、一年中きこうがあたたかく、全国でインフラせいがすすみ、人々は英語ができるし、生活費が安い、退職した後フィリピンにすみたい外国人が多いです。皆さんがいつかフィリピンを訪れてくださることを願っています。どうもありがとうございました。



カラマンガマン島

私のお国自慢 ~31~

「私の故郷、宮崎への誘い」

水曜午後ボランティア 原 節子

宮崎は海山の自然環境に恵まれ、古代史にまつわる神話の里や旧跡が多く、時の流れがゆったり感じられる地域です。

太平洋に面した南国情緒たっぷりの「青島」は波の浸食でできた「鬼の洗濯板」と呼ばれる波状の奇岩に囲まれ、ビローヤフェニックス、椰子等の植物が茂る島で、縁結びの社「青島神社」があります。真っ白で長く続く砂浜と太平洋の大海原の眺めは絶景です。島めぐりの後は宮崎マンゴージュースの濃厚な味わいでリフレッシュしましょう。

日南海岸沿いに南下して「鵜戸神宮」へ。かつては新婚旅行の定番スポットでした。この神殿は断崖の洞窟の中にあり、独特の神秘さが漂っています。岬から穏やかに広がる太平洋を眺めるとき、自然の雄大さに心を奪われます。

更に南に「都井岬」があります。三千本の蘇鉄が自生し、海沿いの自然環境の中で70頭余りの野生の馬が生息する楽園です。群れてのんびり草をはんでいる光景に出会うと大らかな気分になって心が癒されます。

講演会報告

「音声講習会報告」

—日本語の発音について知ろう—

けんしゅうぶかい かよう ゆみ こ
 研修部会 萱生由美子

2月10日(土)に中村則子先生による音声講習会が開催され、参加者は48名でした。今回は学習者の関心も高く、8名の外国人学習者も参加しました。初めに先生から、発音は聞く人に大きな印象を残すので、文法や作文と同様に大切であるとのお話がありました。

次に3つの観点から、問題点と指導法が取り上げられました。

1. 単音における国別の問題点と指導法

よく言われる単音の問題点

問題点	～話者
清音/濁音 (てんき/でんき)	中国語・韓国語
ジャ行/ザ行	ベトナム語・韓国語
ラ行	ロシア語・英語・中国語・インドネシア語
ナ行/ラ行・ダ行	中国語
[h]の脱落 (ハ→ア)	フランス語・韓国語
ツ/ス	タイ語
ツ/チュ	ベトナム語・韓国語

- 中国語、韓国語話者は、清音と濁音（「てんき」と「でんき」）の区別が難しい。語中の無声音（例：わたし）が有声音（わだし）になる場合→無声の有気音で発音させる[wat^haçi]
- 語頭の有声音（例：がっこう）が無声音（かっこう）になる場合→①ことばのはじめに「ん」を付けて「んがっこう」②「ン」の部分の部分を少しく短くして「がっこう」にする。又は、鼻濁音[n̥]で発音する。

北部奥地の高千穂地方は神話の里。神話にまつわる旧跡が多く残る秘境の地です。遙か遠い古代を身近に感じられるでしょう。

高千穂の「夜神楽」は大変有名で33番の神楽の舞があります。面をかぶり独特の古式豊かな衣裳を着て舞う姿は幻想的かつ圧巻で、人々を魅了します。夜神楽鑑賞後に、冷えたからだを温めてくれるのが名物の「カップ酒」。青竹を切った筒に酒を入れて温めて飲むと、ほんのり竹の香りがします。高千穂牛肉を肴にして飲めば最高。大変おいしくて体がぽかぽか温まります。すぐ近くの景勝地「高千穂峡」は切り立った柱状の崖壁に挟まれた渓谷で、その川に17メートルの高さから流れ落ちる「真名井の滝」は壮観。特に紅葉の頃は水の青さ、滝のしぶき、紅葉樹の色どりがすばらしく、ボートでの散策は迫力満点です。

日本神話の伝説の地「天岩戸神社」も直ぐ近くにあり、古代史に興味ある人には一見の価値あるところです。

他にも見どころが沢山あります。機会があれば、南国宮崎へ旅してみませんか？



とよのみさき
都井岬



たかちほきょう
高千穂峡



よかぐら
夜神楽

2. 特殊拍（長音、促音、撥音）を教える時は、拍リズムか、音節リズムを用いた指導法が有効です。

3. 韻律（イントネーション、アクセント、ポーズ）の指導法

アクセント

日本語の単語は高低アクセント（東京方言で）

イントネーション

話し手の意図を文末の上昇などで表す（疑問文、平叙文）。基本イントネーションは「へ」の字型。

ポーズ

聞き取りやすさのコツは、区切り（ポーズ）を入れること。

そして、先生からは、SNS を使って自分で発音練習が出来る[OJAD/スズキクン]の紹介がありました。

外国人学習者の皆さんも一緒に学んだ熱気に溢れた2時間でした（詳細は資料をご覧ください）。

<絵手紙>



うしまるみつえ
牛丸三枝

みな がくしゅうしゃしょうかい 皆さんよろしく◇学習者紹介

ボホラ マヤ さん（ネパール）



さい けっこん
「15歳で結婚しました」

ネパールのパークルン県で生まれ、結婚してカトマンズに住み、ご主人のお仕事で日本に2004年にやってきました。

親同士が決めた結婚を15歳の時にしました。結婚式の当日に、初めてご主人に逢ったそうです。戦前には、日本でもそのような結婚の話は聞きましたが、ネパールでは、マヤさんの結婚した25年前には普通に行われていたとのこと。

それでも、3人のお子さんにも恵まれ、幸せな生活をしています。長女のスニタさんには、2歳になるお子さんがいるので、びっくりするほど若いおばあちゃんです。どう見てもお孫さんのいる方には見えません。現在9歳になる次女のかたが産まれたとき、一年位通っていたサロンもお休みして、10年ぶりに昨年10月からまたサロンで勉強しています。

「将来の夢は」とお聞きしたところ、上のお子さんたちはすでに成人しているので、次女で末っ子のアニタさんが幸せになることとおっしゃっていました。
(堤林)

しん

新ボラさん こんにちは

月曜午後ボランティア 高部めぐみ

2017年に世界遺産に登録された、福岡県の宗像大社という神社や沖ノ島をご存じですか。

福岡は私の出身地です。この神社は中国大陸や朝鮮半島などとの貿易や、進んだ文化を受け入れる窓口として、大切な場所だったそうです。秋に、宗像大社に行ってきました。1500年も前の金の指輪や、ペルシャのガラスの宝物がありました。輝きもそのまま、デザインもとても素敵でした。命がけの航海の安全を祈り、また、そのお礼に宝物をお供えしたんですね。

新しいことを始めるのはドキドキします。でも、それ以上に新しいことを知るのはワクワクします。大昔の人の勇気をほんの少しだけでも受け継いでいると信じ、学びながら、小さな国際交流ができれば嬉しいです。

みなさま、よろしくお願いいたします。

月曜午前ボランティア 山下英子

人のお役に立てればいいなと思って始めた日本語学習ボランティア。私はネイティブスピーカーだから日本語を簡単に教えられると大きな勘違いをしていました。

優秀な先輩ボランティアさん、勉強熱心な学習者さんを目のあたりにして皆さんと一緒にやっているのか不安な気持ちになりました。

ちょうどその頃、「サロンの集い」があり、お料理の手伝いに参加しました。学習者さんと先輩ボランティアさんと一緒に作ったお料理が完成した時、手を取り合って喜びました。心が通い合った嬉しい瞬間でした。そして、私の不安がどこかへ飛んでいった瞬間でもありました。

学習会に参加して早、半年が経ちました。日本以外の国の生活や習慣などいろいろなお話が聞けて毎回勉強になります。

私自身まだまだ勉強不足ですが、いつか「山下さん（が私の先生）でよかった。」と言っていただけ

るように頑張っていきたいと思っています。これからもよろしくお願ひ致します。



金曜午後ボランティア 川本恵子

主人の転勤でドイツと米国で約7年半海外生活をし、海外生活の苦労と旅行者では味わえない楽しさを経験できました。駐在中に多くの方々助けられたことへの感謝の気持ちが日本語ボランティアを始めた動機です。

米国では各図書館で英語クラスがあり、ボランティア(先生ではなく世話役)中心のレベルも国籍もバラバラの会話中心のグループクラスでした。情報交換の場でもあり、異文化や習慣を学び友情を深める機会でもありました。そんなイメージで昨年9月からボランティアを始めたので、個別指導で他の学習者やボランティアの方々と接する機会が少ないクラスに正直戸惑いました。最初の頃は毎回新しい方の生活支援(学校から配布されたプリント説明、就業問題、健康診断の申し込み)に関わり、海外生活での大変さを思い出しお手伝いできて嬉しかったです。

金曜日は大変です！早朝から朝食作り、お弁当作り、後片付けをして午前シフトの仕事へ。軽食を取り、買い物をしてからボランティアへ。帰宅後すぐに夕食の準備と慌ただしい一日です。それでも何とか続けていられるのはボランティアの先輩方が温かく声をかけて下さることや学習者の方からの「ありがとう」の感謝の言葉のおかげです。これからも仕事と家事と両立させながら無理をしないで続けていこうと思います。よろしくお願ひします。

きんようよる いはらひろみ
金曜夜ボランティア 井原博美

ボランティアを始めて、まだ3カ月だというのに、こんな野望を持ってしまいました。

英語も日本語も解らない外国人学習者さんが、目の前の霧がすーっと晴れるように、ある時、日本語がさーっと解りだす。その感動の瞬間を作り出したいというものです。

その実現に向けて、ボランティアへの教授法の学習会には、積極的に参加すること、また諸先輩の体験やアドバイスを吸収することで、手掛かりを得ようと思っています。

なおボランティアのきっかけは、新聞への投書を目にしたからです。退職後に必要なことは何か。それは「きょういく」と「きょうよう」なのだそうです。「今日行く所がある」「今日用がある」のが良いというのです。それで私は、何か良い用事を作って、出掛けることにしようと思いました。

良いボランティア活動に、出会えたと思っています。よろしく願い致します。

<絵手紙>



のむら
野村サオピア(カンボジア)

わたし 私の☆つづやき

くかい がくしゅう ば
「句会は学習の場」

きんようよる あかぎきよえ
金曜夜ボランティア 赤木喜代恵

若い頃、私にとって短歌が身近だった。家庭で歌会が開かれ、身内に歌集を出した人も珍しくなかった。私が卒業した女学校(編集部注:旧・松本高等女学校、現・長野県立蟻ヶ崎高等学校)の校長に太田水徳、土屋文明先生。同窓に四賀光子等歌人として高名者がいる。高齢になって、『月の匣』に入れていただいたのは、この短歌の縁があったからと思う。

この頃、俳句と短歌の違いに気付いた。知らないことが沢山で、なかなか俳句は出来なかったが、然し俳句に魅力を感じている。年齢を出さない句を作りたいた願っていながら、この度の句集の句を読み返すと残念である。先ず、句会に出席することを心がけ、勉強して行きたい。

晩年の人生に俳句と言う勉強の場が在ることを幸せに感じているこの頃である。

略歴 大正九年九月、長野県松本市生まれ。
東京都府中市在住

編集部注:上記の文は、2014年4月、赤木さんが所属する句会『月の匣』の句集に寄稿されたものです。新企画として4月号より本誌にて、赤木さんが詠まれた俳句の数々を四季に合わせて年4回にわたり紹介していきます。どうぞお楽しみに。

「HPを制作する方を緊急募集！」

サロンではホームページを開設していますが、現在その制作管理を担当していただいている増田さんの後任を募集中です。ホームページの制作ができる方、また、興味のある方は是非会報部会かサロン事務局までご連絡ください。(編集部)

かさ ことば 「重ね言葉」

2月号の「日本語おちぼひろい」で重ね言葉の紹介をしました。その中で解説を加えていないものが七つありましたが、その回答例を紹介いたします。

- 「後遺症が残る」→「後遺」は「後にのこる」という意味なので「残る」が重複。「後遺症が出る」が適切。
- 「過半数を超える」→過半数の「過」は「過ぎる」で、「超える」と同じ意味。「過半数を占める」か「半数を超える」が普通。
- 「留守を守る」→留守は「家人などの外出中、居残って家をまもること」。「まもる」が重複する。「留守を預かる」が適切。
- 「あとで後悔する」→「後悔」は「あとで悔やむ」という意味なので、「あとで」が重複。「後悔する」だけでよい。
- 「お膳立てをそろえる」→「お膳立て」は「物事の準備をする」という意味なので、「そろえる」が重複。「お膳立てする」が適切。
- 「炎天下のもとで」→「炎天下」が「炎天のもと」という意味なので、「もとで」が重複。「炎天下で」が適切。
- 「挙式を挙げる」→「挙式」に「式を挙げる」という意味があり、「挙げる」が重複。「挙式を執りおこなう」という表現もありますが、これも「執りおこなう」に「挙げる」の意味があるので、「挙式をする」が適切。

以上の回答例は、2014年9月6日付の朝日新聞掲載の「be ランキング」より引用しました。(編集部)

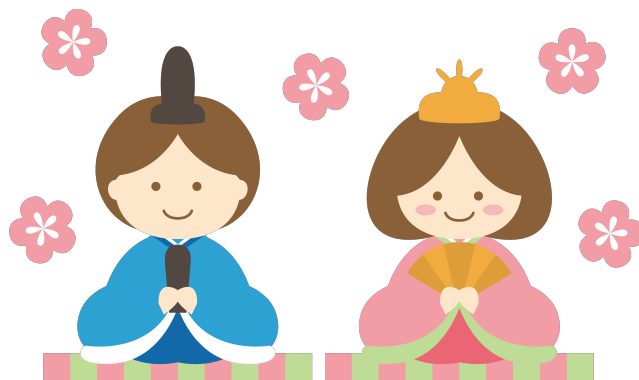
14年間たずさわってきた「くろすろ一ど」の編集からこの3月で離れることになりました。本当に沢山の方々にご支援、ご協力をいただき、心から感謝しております。

最近のサロンを見ていてちょっと気になるのは、「今のサロンが学習者にとって居心地の良い場所なのかどうか?」ということ。昔と比べて学習者の数が減っているのも気になります。

サロンの原点である「学習者ファースト」をぜひ忘れないようにしたいですね。

永い間、ありがとうございました。

(シーラカンス)



【編集】会報部会/和田、堤林、高柳、篠塚、坂倉、岩城、増田

【事務局】電話：042-352-4178

E-mail : mail@fuchukokusai.gr.jp

サロンのホームページ

<http://www.fuchukokusai.gr.jp>